

移動手段の確保対策の取り組みについて

取り組みの目標

- ◇ 中山間地域において、市町村が行う地域内交通の見直しとそれに伴う新たな移動手段の導入に向けて、関係機関と連携し、新たな移動手段の検討や導入に要する経費補助や、各種研修会の実施や個別相談等による積極的な支援を行い、地域の実情に合った移動手段の確保につなげる。

【現在9市町村で、地域内バス路線の再編、新たな移動手段の導入に向けた総合的な計画の策定や住民意向調査等を検討または実施中。】

取り組みの内容

(1) 市町村の取り組みに対する支援

中山間地域における移動手段確保対策にかかる、調査や車両購入、新たな取り組みの実証運行等にかかる経費を補助することで、取り組みの推進につなげる。

ア 中山間地域生活支援総合補助金（移動手段確保支援事業）：中山間地域対策課

・平成27年度執行見込み 30,256千円（11市町村 11件）

（事業内容）地域公共交通再編計画策定、住民意向調査等（佐川町ほか4町）

コミュニティバス車両購入、バス停整備（香南市ほか5市町村）

※平成28年度当初予算見積 84,620千円（13市町 14件）

（事業内容）地域公共交通再編計画策定、住民意向調査等（田野町ほか5市町）

コミュニティバス車両購入、バス停整備（仁淀川町ほか9市町）

新たな移動手段の実証運行（佐川町ほか5市町）

イ 地域の交通維持支援事業費補助金：交通運輸政策課

・平成27年度執行見込み 34,919千円（12市町村 14件）

（事業内容）バス路線再編の検討に関する調査等（中土佐町ほか1市）

民間バス事業者車両購入、バス停整備等（梶原町ほか10市町村）

バス路線再編実証運行（四万十町ほか1町）

※平成28年度当初予算見積 33,871千円（14市町村 7件）

（事業内容）公共交通利用促進に向けた広報（南国市）

民間バス事業者車両購入、バス停整備等（四万十町ほか11市町村）

バス路線再編実証運行（四万十町）

(2) 研修等による支援

市町村職員等を対象に、国等による法制度の説明や先進地の事例発表、現地視察、グループワークを通じた情報交換等を行うことで、地域公共交通に係る知識の習得と、担当者同士のネットワーク形成を図り、取り組みの推進につなげる。

ア 中山間地域における移動手段確保対策研修・情報交換会

・平成27年7月29日（水）高知市で開催（58名参加）

・平成28年1月22日（金）高知市で開催（39名参加）

イ 現地視察研修会

・平成27年10月1日（木）徳島県つるぎ町で開催（19名参加）

(3) アドバイザーによる支援

移動手段の確保対策に関するアドバイザー（学識経験者、高知運輸支局担当職員、NPO等）を委嘱し、新たな取り組み等を検討している市町村に対し、課題解決に向けた助言を行う。（7名委嘱）
平成27年度実績：上記研修会への参画（6名）市町村個別相談対応（1名：9/17 本山町）

「移動手段の確保対策」 市町村の取り組み状況

平成28年1月末現在



移動手段確保対策の取り組みを行っている市町村(H27.10.31時点)

移動手段確保の手法		市町村数	市町村名 (下線:地域公共交通会議を設置している市町村)
路線バス (単一市町村内で完結する生活路線バス)	民営 (緑ナンバー)	15 ※5	香美市、南国市、高知市、土佐町、土佐市※、佐川町、越知町、 <u>梶原町</u> 、 <u>中土佐町</u> ※、 <u>四万十町</u> ※、 <u>黒潮町</u> ※、 <u>四万十市</u> ※、 <u>土佐清水市</u> 、 <u>宿毛市</u> 、 <u>大月町</u>
	市町村営 (白ナンバー)	有償 13	北川村、安芸市、芸西村、香美市、香南市、いの町、日高村、 <u>仁淀川町</u> 、 <u>須崎市</u> 、 <u>津野町</u> 、 <u>四万十市</u> 、 <u>宿毛市</u> 、 <u>三原村</u>
	無償 4	東洋町、大豊町、大川村、越知町	
デマンド型乗合タクシー		6	大豊町、南国市、高知市、いの町、四万十市、土佐清水市
公共交通空白地有償運送		3	いの町、梶原町、土佐清水市
スクール専用バスへの一般客混乗		7	安田町、大豊町、いの町、須崎市、津野町、梶原町、宿毛市
交通空白地対策としてのタクシーチケット		3	室戸市、北川村、須崎市
計			延べ51市町村 (重複を除くと30市町村 下線あり:24市町村)